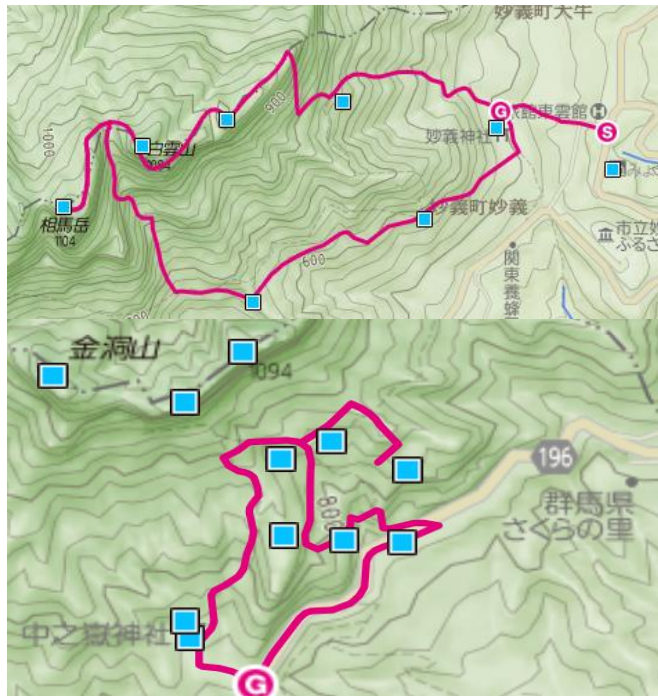


10月度(例会)個人山行報告書			報告者		参加メンバー	CL 松浦、SL 町田 金子、津田、根芝 部外者1名
			報告日	/		
山域	関東の山	山行日	2015/10/24~25			
山名	妙義山					
山行目的	鎖場を楽しむ			コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会担当者



10/24(土) 05:00 刈谷P出発 09:30 妙義神社 10:00 白雲山登山口 11:00 大の字 13:00 相馬岳 15:00 妙義神社 15:10 東雲館(泊)	10/25(日) 09:00 東雲館 09:20 中之嶽神社 09:40 石門登山口 09:50 第1石門 10:10 第2石門 10:30 第3石門 11:00 第4石門 12:00 中之嶽神社 16:30 刈谷P
---	---

〈山行報告〉

尾瀬山行へ行く道中、高速道路から物凄い岩の山が見えた。ナビを見ると妙義山と書いてある。車の中で金子さんと今度この山に登ろうと話をして企画した。町田さん、津田さん参加でベテランが揃い心強い。女子陣も根芝、こずえちゃんと山に熱いメンバー揃い楽しい山行となることを確信する。

10/24(土)早朝に刈谷Pを出発し、中央道の駒ヶ岳SAで小休憩。最高の天気と心が躍る。松井田妙義ICを降りるとすぐに妙義神社登山口へ着くためアクセスも抜群である。登山者用の駐車場に車を止め準備をして妙義神社登山口へ向かう途中、今晚の宿になる東雲館の前を通過する。宿の主人が外に居たので軽く挨拶を交わし妙義神社から白雲山登山ルートにて妙義山最高峰の相馬岳を目指した。最初の目印となる大の字までは樹林の急登で一気に汗が噴き出す。しばらく歩くと大の字までの5m程の鎖場がある。ここで警備隊の方と会いこの鎖場を上り下り出来なければ引き返した方がいいと言われたが山岳部メンバーはこの程度の鎖場は顔色一つ変えずにクリア。さすがである。鎖場を数々通過し、奥之院の鎖場に到着する。ここからは本格的な鎖場になる。長い登りの鎖場、切り立った場所をトラバース気味に上る鎖場、痩せ尾根の鎖場、そして最後は大のぞきの30m下りの鎖場である。ここを乗り切ると危ない場所は無くなり、全員無事に相馬岳に登頂！

しばし岩肌が露出した数々の山々に見惚れ時を過ごす。下山ルートは樹林を歩くワキ沢ルートで下山。宿泊先の東雲館に到着し風呂に入り小宴会後に食事を済ませ、部屋で大宴会の始まり～！最高に楽しいひと時を過ごせました！10/25(日)は朝から散歩がてら妙義山の名所石門めぐりに行ったが、散歩どころか鎖場がたっぷりあり楽しい散歩になりました。下山後に車で冷やしておいたノンアルコールビールで乾杯し、帰宅。天候にも恵まれ、最高に楽しい大人のアスレチックを満喫できました。因みに今回お世話になった東雲館の主人はとても人柄がよく楽しい旅のひと時を演出してくれて本当に感謝しています。

確認(リーダー)
松浦
作成(報告者)
松浦

〈リーダー所見〉

妙義山は屈指の岩山で危険箇所も多いため、金子さんと町田さんと共にルート設定を行った。実際に行ってみると想像以上の岩山で数々の鎖場は今までに体験したものとは別格であった。しかし、今回の白雲山ルートはまだ安全な方で、鷹戻しや金堂山方面や裏妙義はさらに難易度が高くなるらしい。来年は金堂山や裏妙義を攻略しにまた来るね！と東雲館の主人と約束し帰宅の路についた。山よし、宿よし、人よし。最高の山行となった。来年はたくさんの仲間とまた絶対に行きたいと思う。





